

様式1 幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた数値目標・重要業績評価指標(KPI)

※「達成見込み」欄は、計画期間である令和2年度までの数値目標等の達成見込み
 ◎(目標値を達成する見込み)、○(目標達成には至らないが、令和元年度より向上する見込み)、
 △(目標達成には至らず、前年度同様または悪化する見込み)

基本目標	数値目標・KPI	当初値	目標値	実績(平成30年度)	実績(令和元年度)	進捗	目標達成に向け実施した内容	達成見込み	問題点、課題	担当課	
1 安定した雇用を創出する	目数 標値	市内従業者数	18,379人	19,100人	—	— (R2 速報値公表)	実施中 (未達成)	・中小企業に対して支援を行っている商工会への補助金を交付した。	○	・中小企業に対して支援を行っている商工会及び商工会経営指導員への協力、支援を行う。	商工観光課
	K P I	幸手中央地区産業団地内における従業者数	—	700人	604人	582人	実施中 (未達成)	・幸手中央地区産業団地進出企業に対し、操業開始前に雇用促進奨励金等の説明をした。	○	・幸手中央地区産業団地進出企業の操業開始時期を把握し、市内在住者の新規雇用を図っていただくよう依頼をしていく。また、企業と連携し、求人求職の支援事業を実施する。	商工観光課
	K P I	就労支援セミナー・相談会の実施回数	—	累計5回	県と共催 1回 国と共催 14回 (累計41回)	国と共催 10回 (累計51回)	実施中 (達成)	・県及び国(ハローワーク)との共催で就職支援セミナーを行った。また、子育て世代の女性の就労支援のためのセミナーを開催した。	◎	・今後とも県及び国と連携してセミナーや相談会を実施していく。	商工観光課
	K P I	認定農業者数	23経営体	30経営体	34経営体	34経営体	実施中 (達成)	・農業関係説明会等において、制度等の周知を行うとともに、個別相談や手続きに関する支援を行った。	◎	・今後も農業関係説明会等において、制度等の周知を行うとともに、個別相談や手続きに関する支援を行っていく。	農業振興課
	K P I	特別栽培米作付面積	2,984a	3,350a	4,201a	2,396a	実施中 (未達成)	・戦略的作物推進事業補助金を交付した。 ・特産品(幸手ブランド)販売促進事業を実施した。 ・ふるさと納税の寄附者に、返礼品として特別栽培米を贈呈した。 ・市内小・中学校の学校給食へ特別栽培米を提供した。	○	・令和元年度については、特別栽培米の認証申請が行われなかったために実績値としては減少となった。 ・農業者に対する補助金の交付については、引き続き実施していく予定である。 ・幸手産米の知名度向上や販売促進に関することは、事業内容を精査する必要がある。	農業振興課
2 新しい人の流れをつくる	目数 標値	権現堂年間観光客数	188.5万人	195万人	224.8万人	207.9万人	実施中 (達成)	・観光ガイド養成講座を開催し、新たな観光ガイドの育成を行った。 ・中心市街地を中心に、旧宿場町をイメージしたペナントを設置した。	◎	・桜まつり開催時の駐車場対策 ・幸手駅利用者の対応及び臨時バスの運行対策	商工観光課
	K P I	観光協会ホームページアクセス数	59.8万件	65万件	65.5万件	76.2万件	実施中 (達成)	・観光協会ホームページより各種祭りやイベントの情報を発信した。	◎	・利用者が求めている情報をタイムリーに発信する必要がある。	商工観光課
	K P I	東西自由通路及び幸手駅舎の整備進捗率	1.8%	100%	96.40%	100%	完了 (達成)	・仮駅舎等の解体工事を行った。 ・ホーム上家等の鉄道関連施設の復旧工事を行った。 ・フェンス等の安全施設の設置工事を行った。	◎	・令和元年度をもって全ての工事が完了した。	まちづくり事業課

基本目標	数値目標・KPI	当初値	目標値	実績(平成30年度)	実績(令和元年度)	進捗	目標達成に向け実施した内容	達成見込み	問題点、課題	担当課	
2 新しい人の流れをつくる	KPI	幸手駅西口土地区画 整理事業の整備進捗率	2.3%	33.6%	29.91%	34.23%	実施中 (達成)	<ul style="list-style-type: none"> 幸手駅西口土地区画整理事業の啓発のため、「まちづくり物語」を作成し、権利者に進捗状況等を周知した。 杉戸幸手栗橋線の一部整備を行い、供用が開始された。 区画道路等の整備により、移転となる建築物等の補償契約を行った。 区画道路等の整備により、移転となる建築物等の移転先の宅地造成工事を行った。 翌年度に補償対象となっている建築物等の調査積算を行い、補償交渉に向け準備した。 	◎	令和2年度は、道路整備や宅地造成の対象となる土地の仮換地指定、建築物等の補償、工事を順次行う。	まちづくり事業課
	KPI	しあわせ3世代ファミリー 一定住支援事業の利用者	—	累計18人	10人 (累計38人)	7人 (累計45人)	実施中 (達成)	<ul style="list-style-type: none"> 3世代ファミリー一定住支援事業補助金を交付した。 	◎	令和元年度から1件あたりの上限額を30万円から15万円に変更した。申請人数について令和元年度は減少していることもあり、今後の事業内容について検討する必要がある。	政策課
	KPI	人口の社会動態の減少数	274人	137人	214人	93人	実施中 (達成)	<ul style="list-style-type: none"> 幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況の確認及び検証を実施した。 	◎	社会動態の減少人数の増加となっているのは、転出人口の増より転入人口の減が著しいことが原因である。年度によって目標が達成できなかったこともあるため、定住促進と他自治体から幸手市を選んでもらうための施策を継続して行う必要がある。	政策課
	KPI	市ホームページの年間 アクセス件数	178,696件	190,000件	252,303件	618,906件	実施中 (達成)	<ul style="list-style-type: none"> ゲートページに市を象徴する写真を配置した。 広報紙のWeb版のカラー化をした。 広報紙等の紙媒体による情報提供に加え、ホームページによる情報提供を徹底した。 ホームページへの積極的な情報掲載を行った。 情報提供体制を確保した。 	◎	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き広報紙等の紙媒体による情報提供に加え、ホームページによる情報提供の徹底を行う。 各部署からの積極的な情報発信を図る。 情報発信力に差が出ないように、定着するまでのサポートが課題となっている。 	秘書課

基本目標	数値目標・KPI		当初値	目標値	実績(平成30年度)	実績(令和元年度)	進捗	目標達成に向け実施した内容	達成見込み	問題点、課題	担当課
3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	目数 標値	合計特殊出生率	1.06	1.21	0.83	0.83	未実施	合計特殊出生率を高め、人口の自然増を実現するため、結婚、妊娠出産、子育てに関する施策の充実を図った。 平成28年4月から子育て総合窓口を開設し、妊娠、出産、育児に関する相談を受け付け対応している。	△	引き続き、結婚、妊娠出産、子育てに関する切れ目ないサービスを提供し、合計特殊出生率の上昇を目指していく。	政策課 こども支援課
	K P I	カップル成立数	—	累計21組	8組 (累計19組)	13組 (累計32組)	実施中 (達成)	令和元年度は、市主催により「恋するTea/パーティー」を開催した。また、「SAITAMA出会いサポートセンター」の自治体会員となり、市民のセンター主催のイベント等への参加のための利用登録料が減額されるとともに結婚支援活動の幅が広がった。	◎	・市主催の婚活支援事業は、男性に比べて女性の申込が少ない。今後は、近隣市町で連携し広域的な結婚支援事業を展開するため、結婚支援に係る協定を締結した3市3町による事業を実施するとともに、「SAITAMA出会いサポートセンター」を活用し、若い世代の結婚の希望をかなえる機会を増やしていく。	政策課
	K P I	赤ちゃん訪問の実施率	94.5%	100%	96.7%	94.7%	実施中 (未達成)	・子育て総合窓口で母子手帳交付の面接時に、事業説明を実施し、出生連絡票(ハガキ)を配布した。 ・こども支援課への子ども医療費・児童手当申請時に出生連絡票を回収、説明した。 ・訪問担当者(母子保健推進員及び保健師)から電話し日程調整後、訪問を実施した。	○	・平成28年度新設した子育て総合窓口で母子手帳交付時の母子保健コーディネーターの面接による相談及び情報提供で事業説明を実施している。感染予防に努め訪問を行っていることをアピールし、引き続き事業を推進していく。	健康増進課
	K P I	不妊治療助成申請者数	—	累計150組	29組 (累計103組)	30組 (累計133組)	実施中 (未達成)	・対象者が埼玉県不妊治療費助成事業申請者であるため、幸手保健所に依頼し確実に対象者に周知チラシを配布した。 ・市ホームページ・広報等にて随時周知を図っている。	◎	・引き続き事業を推進していく。	健康増進課
	K P I	保育所待機児童	0人	0人	0人	0人	実施中 (達成)	平成28年4月に民間保育園2園を、平成31年4月に民間保育園1園を開設させ、保育の受け皿を拡大したことから、待機児童数は0人となった。	◎	保育の需要に応じて、私立幼稚園の認定こども園化など更なる保育の受け皿の拡大を図っていく。	こども支援課
	K P I	防災士資格を取得した保育士数	—	6人	0人 (累計9人)	1人 (累計11人)	完了 (達成)	・令和元年度に新たに1人が取得した。	◎	・様々な災害に対応した防災訓練の実施するなど、安心安全な保育環境の整備を図る。	こども支援課
	K P I	発達の気になる子に対応した加配保育士の配置	—	3人	4人	3人	実施中 (達成)	・障がい児クラスに保育士を手厚く配置した。(令和2年3月時点の加配状況)	◎	・引き続き、発達の気になる児童に対応した保育士を配置するとともに、関係する課と連携していく。	こども支援課

基本目標	数値目標・KPI		当初値	目標値	実績(平成30年度)	実績(令和元年度)	進捗	目標達成に向け実施した内容	達成見込み	問題点、課題	担当課
3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	KPI	保育の提供体制の整備	370人	463人	463人	523人	実施中(達成)	・平成31年4月に民間保育園1園が開園し、保育の提供体制を整備することができた。	◎	・市内私立幼稚園の認定こども園化など、更なる提供体制の拡大を図っていく。	こども支援課
	KPI	保育ステーションの設置数	—	1箇所	—	0箇所	実施中(未達成)	・幸手駅東口自由通路階段下に設置する実施設計を行った。	△	・実施設計の結果をもとに、建設工事の方向性を検討する。	こども支援課
	KPI	放課後児童クラブ室の開設	7箇所	11箇所	11箇所	11箇所	実施中(達成)	・平成29年4月に吉田小学校及び八代小学校の2か所の放課後児童クラブを開設し、市内の全小学校に放課後児童クラブを設置することができた。	◎	・今後は、利用児童数が多い児童クラブの運営が課題となる。	こども支援課
	KPI	さってアフタースクール開催回数	—	累計500回	486回 (累計1,837回)	450回 (累計2,287回)	実施中(達成)	・実施回数は、学校行事等により平成30年度を上回ることはできなかったが、一校当たりの回数は、昨年とほぼ同等に実施することができた。 ・保護者への説明会を丁寧に実施することができ、定着が図られた。	○	・新型コロナウイルス感染症による影響がある中では、感染症対策を講じたうえで適切に実施する必要がある。 ・引き続き9校での実施を行う。	指導課
	KPI	さってアフタースクール参加人数	—	累計10,000人	8,397人 (累計37,151人)	11,503人 (累計48,654人)	実施中(達成)	・対象学年を3年生へ拡大することで、参加人数を増やすことができた。保護者説明会も丁寧に実施し、スムーズに実施することができた。	○	・新型コロナウイルス感染症対策を適切に講じ、実施する。 ・保護者へのアフタースクール説明会を適切に実施し、参加への意欲を高めるようにする。	指導課

基本目標	数値目標・KPI		当初値	目標値	実績(平成30年度)	実績(令和元年度)	進捗	目標達成に向け実施した内容	達成見込み	問題点、課題	担当課
4時代に合った地域をつくり、地域と地域を連携するとともに、安心なくらしを守るとともに、	目数 標値	幸手市に住みやすいと思う市民の割合	60.9% (平成24年度)	70%	(平成29年度 調査結果 71.3%)	(平成29年度 調査結果 71.3%)	実施中 (達成)	・幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略による取組実績を検証し、次年度以降の取組の参考とした。	◎	・第2期幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定にあたり、第1期で課題を検証し、幸手市に住みやすいと思う人を増やす取組を継続的に実施していく。	政策課
	K P I	市の公共交通の満足度	24.5% (平成24年度)	30%	— (平成29年度 調査結果 6.6%)	— (平成29年度 調査結果 6.6%)	実施中 (未達成)	平成30年度に、デマンド交通のシステムを1便ごとに運行を区切るのではなく、予約があれば時間をまたぎ、次の便へと継続して予約・運行ができるように等、変更をしたことを引き続き対応して運行を行った。また、受付時に利用者の時間帯を調整させていただきなどし、乗合が出来るような案内を行うことで、乗合率の向上を図った。 3月に公共交通再検討のためのアンケートを実施して、市民のニーズの把握に努めた。	△	令和2年3月末の利用者登録数は4,280人であり、主な利用目的地は病院・老人福祉施設・有料老人ホームである。特に病院については住民の中で1番利用の多い目的地であるが、利用時間帯が重なり予約が取れないことや乗合効率が悪いことが課題である。令和2年3月に実施した今後の公共交通を検討するためのアンケート結果を中心に、今後のデマンド交通の利用者数の推移や目的地割合についても精査しながら、次期公共交通システムについて早急に検討していく。	市民協働課 (効果検証：政策課)
	K P I	都市計画道路整備率	58.3%	79%	62.0%	62.4%	実施中 (未達成)	・幸手五霞線の建設促進のため、関係機関へ整備要望の実施・中川に架かる橋梁工事を県で実施 ・幸手駅西口土地区画整理事業地区内の杉戸幸手栗橋線の一部整備(123m) ・杉戸幸手栗橋線の基本設計実施(西口土地区画整理事業地区外より県道さいたま幸手線の0.5km)	○	・幸手五霞線の建設促進活動の継続 ・西口停車場線の整備 ・杉戸幸手栗橋線(県道幸手久喜線から県道さいたま幸手線までの区間)の早期整備	都市計画課
	K P I	とねっとの登録者数	2,326人	4,000人	3,739人 (H31.3.31現在)	4,002人 (R2.3.31現在)	実施中 (達成)	・市ホームページ・広報等で随時普及啓発を図るほか、健康福祉まつりや出前講座、パパママ教室・離乳食講習会等などの機会を通じて登録者数の増加に努めた。	◎	・引き続き事業を推進していく。	健康増進課
	K P I	生きがいがあると思う高齢者の割合	84.1%	90%	— (平成28年度 調査結果)62.5%	61.4%	実施中 (未達成)	・地域包括ケアシステム構築のための地域支援事業の実施 ・介護予防事業の実施 ・介護予防サポーター養成講座の実施 ・シルバー人材センターへの補助	△	・引き続き、住民主体の活動の支援や、高齢者自らが活動の主体となるための介護予防事業及び生きがいづくりの充実を図る。	介護福祉課
	K P I	自主防災組織の組織率	55%	65%	60%	62%	実施中 (未達成)	・新規組織設立に向けた啓発、個別説明の実施。	○	・地域の高齢化等により、組織の設立がなかなか進まない。	危機管理防災課
	K P I	全避難所への授乳テントの備蓄	—	27箇所	27箇所	27箇所	完了 (達成)	・全避難所に授乳テントを備蓄した。	◎	・事業完了	危機管理防災課
	K P I	防災訓練の参加者数	648人	累計2,500人	H30実績329人 (累計1,184人)	R1実績0人 (累計1,184人)	実施中 (未達成)	・広く市民に周知するため、広報紙等による広報活動を行い、幸手小学校を会場として防災訓練を実施する予定だったが、台風のため中止となった。	○	・地域の防災体制の強化のため、今後も地区や小中学校、各種団体等に呼びかけ、地域参加型の訓練を実施していく。	危機管理防災課
	K P I	公共施設等総合管理計画の策定	—	策定 (平成28年度)	策定済 (平成28年度)	策定済 (平成28年度)	完了 (達成)	・幸手市公共施設等総合管理計画策定及び固定資産台帳整備業務委託を行い、策定を完了した。	◎	・公共施設等個別施設計画の策定に伴い平成28年度に策定した公共施設等総合管理計画の更新を検討する必要がある。	政策課